

日大付属高校生のイギリス・サマープログラム出発

全国にある日本大学の付属高校（23校の高校と2校の中等教育学校）では、「イースタープログラム（春休み）」と「サマープログラム（夏休み）」という、各校2名～3名を、イギリスのケンブリッジ大学に派遣する制度があります。日本大学と各付属高校から奨学金が支給されて参加するプログラムです。

このプログラムは、日本大学が企画し、日本大学の提携校であるケンブリッジ大学 Pembroke College の中にある寮で、17日間、共同生活をしながら、ケンブリッジの先生に、語学研修、英国の伝統・文化・歴史・習慣を英語で学んだり、ロンドンにフィールドトリップに行ったりします。

今年の「サマープログラム」は7月22日～8月7日の17日間です。下記の3名が本校からは選抜され、参加することになりました。

（参加者：3名とも英語進学科2年生）

- 泉田 笑那さん（美郷町北郷中学校卒）
- 川島亜衣佳さん（佐土原中学校卒）
- 村上 遼華さん（日南市東郷中学校卒）

若友理事長と後藤校長へ出発の挨拶に、7月15日（木）担任の山口先生、松村先生と共に理事長室を訪ねました。

3人は、イギリスでの抱負を一人一人語り、期待に胸いっぱいのような様子でした。川島さんのお兄さんは、春休みのイースタープログラムに参加した経験があり、現在は日本大学国際関係学部3年生です。

理事長と校長からは、「沢山の経験をし、有意義な研修にして下さい」と励ましの言葉がありました。彼女達以外の英語進学科の生徒は、本校独自のホームステイプログラム（イギリスかオーストラリアを選択）に7月21日に出発し、8月10日に帰国する予定です。



【左から 泉田さん・川島さん・村上さん】



【理事長と校長に抱負を語る3名】



【担任の山口先生、松村先生もいっしょに記念撮影】

※ 3人のイギリスでの様子は、春のイースタープログラム同様、報告が届き次第アップ予定です。また、日本大学では、付属高校の英語教員、各校1名を、ケンブリッジ大学で夏休み中研修する制度があり、本校からは、宮崎直子先生が参加されます。7月17日～8月9日の予定です。この様子も連絡して頂き、紹介予定です。